

社会資本総合整備計画（市街地整備） 事後評価書

平成29年1月31日

計画の名称	熊本市における集約型の都市構造をめざしたまちづくり		
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	熊本市
計画の目標			

大目標：本市においては、これまでの拡散型都市構造から、熊本都市圏全体の拠点でもある中心市街地と行政・商業など生活サービス機能が充実した地域拠点を中心とした集約型都市構造への転換を図っていくこととしている。また、中心市街地と地域拠点、また、地域拠点相互も公共交通や幹線道路で結ばれ、地域生活圏が相互に連携した多核連携型の都市構造をめざすこととしている。
 小目標：このような都市構造の実現に向け、①中心市街地の基盤整備や定住促進による賑わいづくり、②快適に移動できる公共交通体系の確立、③公園整備等による利便性の高い生活環境の整備を推進していく。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地居住人口を19,528人（H22年4月）から21,000人（H27年4月）に増加 市電利用者数を9,240,680人／年から10,400,000人／年に増加 熊本駅周辺の街並みが魅力的と感じる市民の割合を10.4%から45%に増加 公園が使いやすいと感じる市民の割合を44.1%から50%に増加 		
----------------	---	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
中心市街地74町丁目の居住人口（住民推計人口）を把握する。	19,528人	20,700人	21,000人							
市電の利用者数を計測する。	9,240,680人	10,200,000人	10,400,000人							
市民アンケートにより「熊本駅周辺の街並みが魅力的と感じる市民の割合」を把握する。（発送1万人）	10.4%	35.0%	45.0%							
市民アンケートにより「公園が使いやすいと感じる市民の割合」を把握する。（発送1万人）	44.1%	47.0%	50.0%							
全体事業費（百万円）	合計 (A+B+C)	23,716.4	A	17,097.1 (うち提案事業 2,067.7)	B	5,734.5	C	884.8	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	12.44%

事後評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制 熊本市公共事業評価監視委員会による審議	事後評価（中間評価）の実施時期 平成28年9月 公表の方法 市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	都市再生	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅周辺地区都市再生整備計画事業	358ha	熊本市						3,444.2	事後評価済
1-A-2	都市再生	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本市都心部地区都市再生整備計画事業	890ha	熊本市						5,371.9	事後評価済
1-A-3	再開発	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅前東A地区暮らし・にぎわい再生事業	施行区域 1.4ha	熊本市						6,462.5	
1-A-4	再開発	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅前東A地区先端型再開発緊急促進事業	施行区域 1.4ha	熊本市						88.0	
1-A-5	再開発	一般	熊本市	間接	学校法人青照学舎 社会福祉法人青照学舎	熊本駅周辺地区暮らし・にぎわい再生事業	施行区域 0.5ha	熊本市						65.6	
1-A-6	都再区画	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅西地区都市再生区画整理事業	18.1ha	熊本市						187.0	
1-A-7	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	都市公園事業（城山公園）	約5ha	熊本市						668.2	
1-A-8	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	都市公園事業（桃尾墓園）	約5ha	熊本市						204.1	
1-A-11	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本市一円地区都市交通システム整備事業	「自転車利用環境整備計画」の策定及び整備	熊本市						60.9	
1-A-12	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	市電沿線地区都市交通システム整備事業	電停改良（バリアフリー化）5箇所	熊本市						218.4	
1-A-13	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	バス乗換拠点地区都市交通システム整備事業	バス乗換拠点改善 20箇所	熊本市						5.4	
1-A-14	都再区画	一般	熊本市	間接	熊本市田井島南土地区画整理組合	田井島南地区都市再生区画整理事業	18.9ha	熊本市						320.9	
合計											17,097.1				

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-B-1	道路	一般	熊本市	直接	熊本市	(他)市道春日2丁目第13号線(春日工区)	市町村道 改築 バイパス L=0.12km	熊本市						35.4	
1-B-2	道路	一般	熊本市	直接	熊本市	(他)市道春日2丁目12号線外1線(春日工区)	市町村道 改築 現道拡幅 L=0.23km	熊本市						97.0	
1-B-3	街路	一般	熊本市	直接	熊本市	花園池亀線外1線	S街路 改築 バイパス L=1.17km	熊本市						829.7	
1-B-4	街路	一般	熊本市	直接	熊本市	上熊本駅西口線	S街路 改築 バイパス L=0.49km	熊本市						610.7	
1-B-5	街路	一般	熊本市	直接	熊本市	池田町花園線外1線	S街路 改築 バイパス L=0.75km	熊本市						1,349.2	
1-B-6	街路	一般	熊本市	直接	熊本市	子飼新大江線	S街路 改築 現道拡幅 L=0.49km	熊本市						2,812.5	
合計													5,734.5		

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
1-B-1	都市再生整備計画事業(1-A-1)と一体的に実施することにより、駅周辺の適正な土地利用を促進すると共に、安全で出掛けやすく訪れやすい街区の形成を図り、賑わいや潤いのあるまちづくりを進める。													
1-B-2	都市再生整備計画事業(1-A-1)と一体的に実施することにより、駅周辺の適正な土地利用を促進すると共に、安全で出掛けやすく訪れやすい街区の形成を図り、賑わいや潤いのあるまちづくりを進める。													
1-B-3	都市再生整備計画事業(1-A-2)と一体的に整備を行う事により防災安全性の向上を図り、快適で安全な魅力ある中心市街地の形成を図る。													
1-B-4	都市再生整備計画事業(1-A-2)と一体的に整備を行う事により防災安全性の向上を図り、快適で安全な魅力ある中心市街地の形成を図る。													
1-B-5	都市再生整備計画事業(1-A-2)と一体的に整備を行う事により防災安全性の向上を図り、快適で安全な魅力ある中心市街地の形成を図る。													
1-B-6	都市再生整備計画事業(1-A-2)と一体的に整備を行う事により防災安全性の向上を図り、快適で安全な魅力ある中心市街地の形成を図る。													

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	施設整備	一般	熊本市	直/間	熊本市	地下水都市熊本空間創出事業	親水空間整備に対する補助	熊本市						3.0	
1-C-2	施設整備	一般	熊本市	直接	熊本市	コミュニティセンター駐車場整備	アスファルト舗装駐車場 約180㎡	熊本市						5.6	
1-C-3	施設整備	一般	熊本市	直接	熊本市	くまもと森都心プラザ(地域交流施設)	約1,600㎡	熊本市						552.0	
1-C-4	緑化	一般	熊本市	直/間	熊本市	屋上等緑化助成事業	屋上の緑化に対する補助	熊本市						4.4	
1-C-5	環境	一般	熊本市	直接	熊本市	安全安心で美しい熊本づくり事業	ポイ捨て禁止の促進(ゴミ箱等の設置及び道路の清掃等)等	熊本市						41.1	
1-C-6	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅西土地区画整理2号街区公園	遊具、トイレ、パーゴラ等設置	熊本市						15.0	
1-C-7	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅西土地区画整理3号街区公園	遊具等設置	熊本市						10.0	
1-C-8	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅西土地区画整理4号街区公園	遊具、トイレ、パーゴラ等設置	熊本市						28.4	
1-C-9	公園	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅西土地区画整理5号街区公園	遊具、トイレ、パーゴラ等設置	熊本市						13.5	
1-C-10	施設整備	一般	熊本市	直接	熊本市	坪井川親水空間	約1,500㎡	熊本市						38.4	
1-C-11	計画・調査	一般	熊本市	直接	熊本市	熊本駅周辺まちづくり推進経費	まちづくりに関するワークショップ等	熊本市						30.8	
1-C-13	緑化	一般	熊本市	直接	熊本市	市電軌道敷緑化事業	市電軌道敷の緑化整備	熊本市						44.4	
1-C-14	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	区バス運行助成事業	区バスの試験運行	熊本市						82.6	
1-C-15	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	交通ルール、マナーアップ促進事業	交通事故疑似体験による安全教育等	熊本市						8.6	
1-C-16	都市交通	一般	熊本市	直接	熊本市	レンタサイクル事業	有料レンタサイクルの試験運行	熊本市						7.0	
合計													884.8		

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
1-C-1	都市再生整備計画事業(1-A-1・1-A-2)と一体的に整備を行うことにより、水に親しむ街づくりを推進し、魅力ある街並みの形成を図る。													
1-C-2	熊本駅西地区都市再生区画整理事業(1-A-6)と一体的に整備を行うことにより、利便性が高く、良好な生活環境の形成を図るとともに、魅力ある都市空間の創出を図る。													
1-C-3	熊本駅前東A地区暮らし・にぎわい再生事業(1-A-3)の要素事業であるくまもと森都心プラザと同一の施設であり、一体的に整備を行うことにより、魅力ある都市空間の創出を図る。													
1-C-4	都市再生整備計画事業(1-A-1・1-A-2)と一体的に緑化事業を推進することにより、良好な生活環境の形成を図るとともに、魅力ある街並みの形成を図る。													
1-C-5	都市再生整備計画事業(1-A-2)と一体的にポイ捨て禁止や自転車のアーケード乗り入れ禁止等を促進する事により、快適で安全な中心市街地の形成を図る。													
1-C-6	熊本駅西地区都市再生区画整理事業(1-A-6)と一体的に公園整備を行うことにより、良好な生活環境の形成及び魅力ある街並みの形成を図る。													
1-C-7	熊本駅西地区都市再生区画整理事業(1-A-6)と一体的に公園整備を行うことにより、良好な生活環境の形成及び魅力ある街並みの形成を図る。													
1-C-8	熊本駅西地区都市再生区画整理事業(1-A-6)と一体的に公園整備を行うことにより、良好な生活環境の形成及び魅力ある街並みの形成を図る。													
1-C-9	熊本駅西地区都市再生区画整理事業(1-A-6)と一体的に公園整備を行うことにより、良好な生活環境の形成及び魅力ある街並みの形成を図る。													
1-C-10	都市再生整備計画事業(1-A-1)と一体的に整備することにより、賑わいや潤いのある水辺広場の形成を図る。													
1-C-11	都市再生整備計画事業(1-A-1)と一体的に、交通量調査・環境調査、ルート検証等を行うことにより、快適で安全なまちづくりの形成を図る。													
1-C-12	全ての事業の効果を分析することで、成果指標や目標の達成状況等、本計画の検証を実施する。													
1-C-13	都市再生整備計画事業(1-A-2)と一体的に緑化事業の促進を行う事により、緑豊かな中心市街地の形成を図る。													
1-C-14	バス乗換拠点地区都市交通システム整備事業(1-A-13)と一体的に事業を行うことにより、公共交通の利便性を向上を図る。													
1-C-15	熊本市一円地区都市交通システム整備事業(1-A-11)と一体的に事業を行うことにより、自転車安全利用促進を図る。													
1-C-16	熊本市一円地区都市交通システム整備事業(1-A-11)と一体的に事業を行うことにより、自転車利用促進を図る。													

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・街路、公園、区画整理、交通システム等の基盤整備が進んだことにより、都市機能の集積が図られた。また、住環境が整備されたことにより定住が促進され、賑わいが創出された。 ・地域のシンボルになったり街歩きが目印になるような親水空間や、都市部における潤いの空間となる緑化スペースや、地域住民の憩いの場やふれあいの場となる公園が整備された。 ・熊本駅周辺の公共公益施設が整備され通行量が増加し、賑わいが創出された結果、市電利用者が増加した。また、電停の拡幅や、スロープの設置・手すりの設置等のバリアフリー化が実施され、市電の市電の安全性、保健性、利便性、快適性が向上した。 ・地域住民及び各種団体を巻き込み、ソフト面でのまちづくりの課題等を解決するためのワークショップを開催し、地域住民が主体となったまちづくりが実施された。 ・公園の新設や改修により、公園が子供から高齢者まで幅広く利用される機会が増え、利用者の利便性向上や福祉向上に繋がった。 			
II 定量的指標の達成状況	指標① (中心市街地74 町丁目の居住人 口(住民推計人 口))	最終目標値	21,000人	目標値と実績値 に差が出た要因	都市機能の集積が図られ、生活環境が整備された結果、定住が促進され、目標を達成できた。
		最終実績値	22,584人		
	指標② (市電の利用者 数)	最終目標値	10,400,000人	目標値と実績値 に差が出た要因	電停の拡幅や段差解消のためのバリアフリー化や、都心部地区及び駅周辺地区の賑わい創出により、市電の利用者数が増加したため目標値を達成できた。
		最終実績値	10,876,776人		
	指標③ (熊本駅周辺の 街並みが魅力的 と感じる市民の 割合)	最終目標値	45.00%	目標値と実績値 に差が出た要因	事業の進行により実績値の上昇は見られたものの、本指標は個人の主観が強く影響するため、市民にとってより関心度が高い連続立体交差等整備事業や熊本駅再開発事業などが今後予定されており、目標値との差が生じたものと考えられる。熊本駅周辺整備事業全体が完了すれば、実績値は上昇するものと推定される。
		最終実績値	19.40%		
	指標④ (公園が使いや すいと感じる市 民の割合)	最終目標値	50.00%	目標値と実績値 に差が出た要因	本整備計画策定時から上昇しており、一定の効果が得られた。公園整備の直接的な効果以外で、日常の維持管理に関すること等の要素が、アンケートの回答に含まれていると推測される。また、市全域でアンケートを実施しており、整備した公園を利用しない市民が含まれているため、目標値と差が生じたものと考えられる。
		最終実績値	45.00%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項(今後の方針等)					
<p>評価指標の「熊本駅周辺の街並みが魅力的と感じる市民の割合」については、最終実績値が目標値に到達できなかったものの、本整備計画策定時から上昇していることや、連続立体交差事業の完成に合わせて整備される連続立体交差等整備事業や白川口駅前広場や熊本駅ビル再開発で大きな転換期を迎えることで、これまで見えにくかった事業の効果が徐々に発現してくることが予想される。</p> <p>また、「公園が使いやすいと感じる市民の割合」についても同様に、最終実績値が目標値に到達できなかったものの、本計画策定時から上昇しており一定の効果が得られた。今後は、日常的維持管理において市民に「公園が使いやすい」と感じてもらえるよう努めていく。</p> <p>本計画終了後、再開発事業については社会資本総合整備計画「熊本型コンパクトシティの作成」にて引続き事業を推進していく。また、街路事業については防災安全交付金「安全で快適な道路環境の整備」「九州中央の交流拠点となる魅力的なまちづくり」、都市・地域交通戦略推進事業については社会資本総合整備計画「公共交通を基軸としたまちづくり」にて引続き事業を推進していく。</p>					

